

導入事例

高松第一高等学校 様

B4サイズ的答案用紙も高速ADFスキャンで一気に電子化。 効率的な管理・活用を実現。

導入製品 DS-60000、DSPNNW1

▶ DS-60000

高速・高耐久ADFで大量スキャンに応える。
A3対応ハイスピードモデル。



▶ DSPNNW1



【オプション】
ネットワークインターフェイスパネル^{※3}
※3 DSPNNW1装着時は、スキャナー本体とPCをUSB接続で使用することはできません。

ADF読み取り速度 ^{※1} (片面)				光学解像度	
A4カラー 200dpi 40枚/分	A4モノクロ 200dpi 40枚/分	A4カラー 300dpi 40枚/分	A4モノクロ 300dpi 40枚/分	ADF 600dpi	原稿台 600dpi
両面対応	ネットワーク	耐久性		OS	
両面同時読み取り	1000BASE-T 100BASE-TX 10BASE-T (オプション)	ADF 60万スキャン	原稿台 30万スキャン	Windows [®] Mac	
光源	センサー	重送検知機能	Document Capture Pro ^{※2}		
LED	CCD				

※1 エプソン自社基準測定値(使用環境・方法により異なります)。測定条件詳細についてはホームページをご確認ください。
※2 Document Capture Pro：読み取りから、仕分け、編集、転送までの作業をコントロールできるエプソンのユーティリティソフトウェアです。

高松第一高等学校 様

長い歴史と伝統を受け継ぐ県内トップクラスの進学校

本校は平成22年度より5年間、文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクールにも指定されている県内トップクラスの進学校で、普通科には国際文化コース・特別理科コース・美術専門コースがあり、音楽科と合わせて特色ある教育活動を行っています。

「自主・自律」と「文武両道」の精神のもと、勉学や部活動、学校行事、生徒会活動などに全力で取り組んでおり、進学や各種大会ですばらしい成果をあげております。



高松第一高校
竹本恵一 校長先生



所在地：香川県高松市
職員数：102名 生徒数：909名
業種：文教

導入の背景

アンケート用紙やテスト答案用紙の管理効率化

現状

学習指導のために、生徒の答案用紙などをコピーして保管する場合、教員によって方法が異なり、管理方法が統一されていない。

問題点

- ・コピーした用紙の管理方法が教員毎に依存している。
- ・情報の検索性が悪い。

問題解決に向けた課題

- ・B4サイズの大量の答案用紙を短時間で電子化できる。
- ・普段スキャナーを使わない教員でも簡単に操作してデータを保存することができる。

解決策

▶ B4サイズも対応可能な高速 ADF

DS-60000のADF^{※4}は最大A3サイズまで対応可能。100枚までの用紙を一度にセットできます。読み取り速度も高速で、1クラス約40人分の答案用紙も短時間で電子化できます。

※4 ADF：自動原稿読取装置



▶ パネル操作だけで指定フォルダーに簡単保存

オプションのネットワークパネルを使えば、パネル操作だけで簡単に電子化可能です。パネルで自分のPCを選んでスキャンするだけで、指定のフォルダーに自動でデータを保存することが可能です。



CASE STUDY

ビジネススキャナー

導入事例

高松第一高等学校 様

導入後の状況・ご感想

**40人分のアンケート用紙やテスト答案用紙なども
全てADFにセットでき、2～3分であっという間に
電子化できるので非常に満足しています**

本校ではDS-60000を13台使用しています。アンケート用紙や答案用紙などをスキャンするにあたり、1クラス40人分の用紙を一度にADFにセットできるのは非常に便利です。スキャンのスタートボタンを押しておけば、2～3分でスキャンが完了しています。このスキャンスピードとADFの原稿セット可能枚数には非常に満足しています。

スキャンしたデータは校内サーバーに保存しており、教員毎にフォルダー分けしています。管理が非常に楽になり、データを活用しやすくなりました。

また、スキャナーのパネル操作でスキャンデータを指定フォルダーに自動で保存できることも非常に便利です。スキャナー1台につき7～8人の先生で共有していますが、パネルから自分のPCを指定するだけでサーバー上にある自分のフォルダーに保存することができるので、普段スキャナーを使用する機会が少ない教員でも簡単にデータを保存できます。



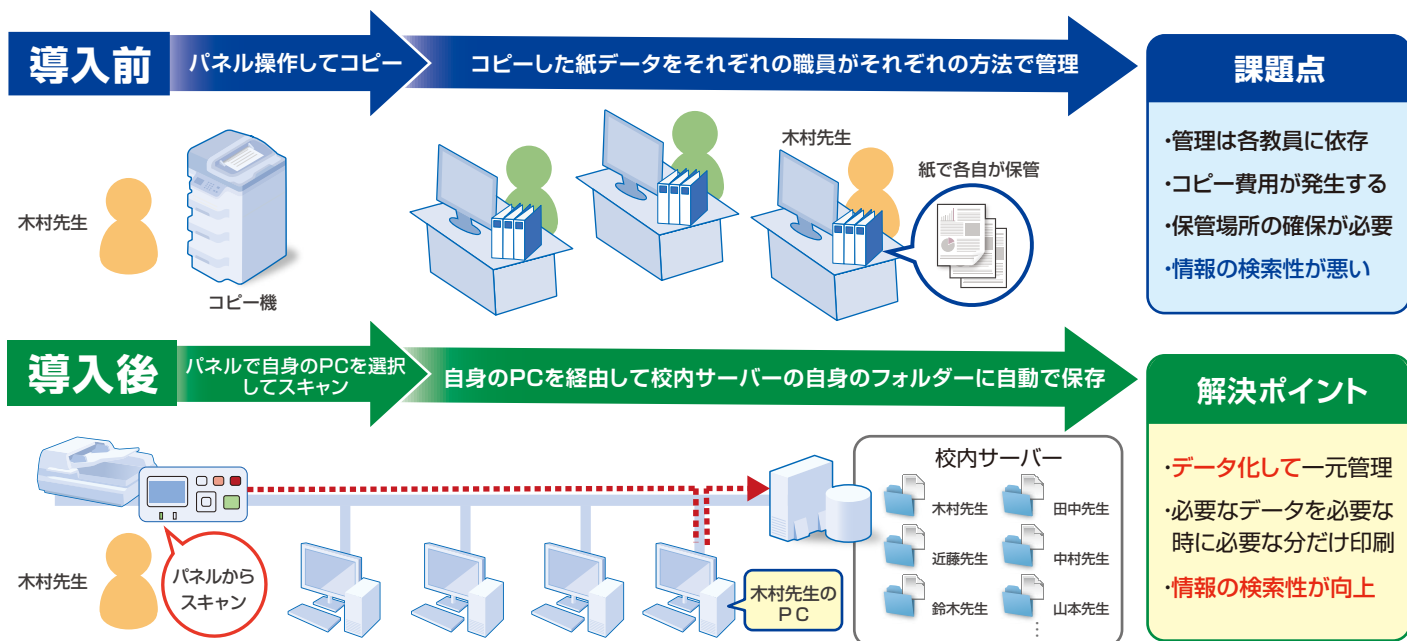
導入後の感想について語る教育情報処理係
木村先生(左)と進路指導主任 片山先生(右)

これまでもA4サイズまでスキャンできるスキャナーを使用していましたが、B4サイズ用の紙をスキャンすることはできませんでした。またADFもついていなかったため、大量の資料をスキャンするといった使い方はできませんでした。このスキャナーであれば、生徒から回収した数百枚のアンケート用紙の電子化などにも活用できると考えています。

他にも、自動仕分け機能などこれから使ってみよう機能がたくさんあり、活用の幅は広がっていきそうです。必要な情報の管理や活用を進めることで、より良い教育活動を行ってみたいと考えています。



オプションのネットワークインターフェイスパネルを装着しており、スキャナー本体から操作が可能。



製品に関するお問い合わせ・資料請求は下記まで

エプソンインフォメーションセンター

050-3155-8100

受付 月～金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

※左記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しております。
※左記番号がご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTT東日本、NTT西日本の
固定電話(一般回線)からおかけいただくか、042-585-8444までおかけ直してください。

エプソン販売株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

<http://www.epson.jp>